

くつろぎタイム

家族と楽しむドライブも 一人で歩く時間も 外の空気に触れ、 人に触れる時間が リフレッシュになっています。

仙台商工会議所青年部 平成 29年度会長
株式会社福田商会 代表取締役専務

ふくだ だいすけ
福田 大輔 氏

昭和51年2月13日生まれ
仙台市出身
血液型A型



東北大学経済学部経営学科を卒業後、平成11年東洋信託銀行（現三菱UFJ信託銀行）に入行。本店営業本部、札幌支店などで法人営業を担当。平成14年12月、同行を退社し、平成15年1月（株）福田商会に入社。今年1月、代表取締役専務に就任した。

平成20年7月には、福田商会の販売部門として分離独立したフクダ物産（株）の代表取締役社長に就任。また今年には仙台商工会議所青年部（以下、仙台YEG）平成29年度会長としての活動も加わり、多忙な日々を送る。

いつもスケジュール表が予定で びっしり埋まっています。

全従業員のスケジュールをクラウド上で管理しているので、いつでも誰も見られるようになっていて、誰に会ったのかもすべてわかるようになっていて、「またこんなに予定を入れて」と従業員からも苦笑されるほどです。

夕方から夜にかけては、お客さまとの会食であったり、会議であったり、毎日何かしら、人と会う予定を入れていくんです。ですからその時間の仕事や報告などがたまっている状態で、朝早く出社して、朝の頭がスッキリしている状態で、前の日の仕事を終わらせるようにしています。平日は5時くらいの起床ですが、それは休みの日も同じで、朝早くからパッと動いてしまいます。

休日も早い時間に 起きるのですか。

休みの日でも6時には目を覚まして、パタパタと出かける準備をしまします。もしかすると、家族にはちょっと迷惑かもしれないのですが（笑）。

ドライブが趣味で、月に1回か2回の休日は、家族と車で出かけることが多いです。出かける先は、山でも海でも街でも、その時の気分次第で決めたり、子どもたちの意向を聞いて決めたりすることもあります。最近、小学6年生の息子がお城にはまっていて、「このお城に行きたい」と言われると、「じゃ、みんなで一緒に行こう」という話になることが多いですね。あまりお城に興味がない娘は、ちよつとかわいそうなのですが、みんなと一緒にいることを楽しんでいて、多賀城趾に行ってきました。そこにいらつしゃったボランティアガイドさんに、多賀城の歴史を教えたいただき、1300年前には日本の3大都市に数えられるほどだったと聞いて、改めて「そんなにすごかったのか」と感心しました。東北にもたくさんのお城がありますが、お城巡りは勉強になることも多いです。

たまには家族のソロソロ... とくつろぎたいですね。

私にとって、休日に普段とは違う

環境にいたること、それも家族と一緒にいることが最高のリフレッシュになっていきますし、家の中でじっとしていることができない性分なんです（笑）。仕事面でも、事業内容が農業であったり、建設、ホテル、不動産というように多岐にわたっていますので、いろいろな方々にお会いして、お話をさせていただくことを大切にしたいと思っています。ヒントをいただいたり、刺激を受けたりするので、明日からまたがんばろうと思えますし、私にとってはそれが元気の源なのです。

健康管理で気をつけている ことはありますか。

先日、休みの日にプールに行きまして、800mほど泳ぎましたけれども、がんばりすぎたのか、翌日、肩が上がりなくなりました（笑）。本来ならスポーツクラブに入って、体を鍛えたいところなのですが、いまはジムに行くよりも、人と会って話をすることに興味があるので、運動といえば時間がある時に公営のプールで泳ぐくらいでしょうか。あとは歩くことが好きなので、よく歩きます。会社（仙台駅東口）から市役所くらいまでなら徒歩で移動します。ですから、1日1時間は歩いているのではないのでしょうか。基本的に歩いているときは一人なので、この時間もリフレッシュになります。また、街なかを歩いていると、いろいろな

方にお会いするので、歩くことで得られるものは少なくないのです。そして、忘れてはならないのが、家の手料理。栄養バランスのとれたメニューのおかげで、新入社員時代からスーツのサイズが全く変わっていないのです。これは家内のおかげと感謝しています。

歩くことと人に会うこと、奥さま の手料理が心と体の健康を守っ てくれているように思いますね。

そうですね。歩くことが趣味になったのはシューズとの出会いがあったからなんです。仙台YEGの先輩に紹介されたのが、足の指が入るような、つま先が5つに分かれているピブラムというブランドの、ファイブフィンガーズというシューズでした。ソール（靴底）が薄いので「痛い」というのが履いてみた第一印象でしたが、結論から申しますと、足の指で地面をつかむような、本来の人間の歩き方ができるようになったのです。それまでは革靴のソールが外側ばかりすり減っていたのですが、それが均等になったのを見て、ますます歩くことが楽しくなりました。

本年度、仙台YEGの会長に 就任されましたが、 抱負をお聞かせください。

「Right Way, Bright Future!」と、スローガ



息子さんの「お城ブーム」に、家族総出で犬山城（愛知県）見学にお付き合いした日のショット。

私には好きな話がありまして、その内容をごく簡単に言いますと、大阪のある経営者が「商人」と縦に書き、「商いは人という土台（器）の上に成り立つ。人として大きくなれば大きなくなるほど、大きな商いができる」という内容なのです。今年には仙台YEG結成15周年の記念の年でもありますので、メンバー一人一人が成長することで、自社も成長し、経済に対する影響力も大きくなるよう自己研さんに努め、仲間づくりにも力を入れてまいります。

やがて生まれ来る子供たちのために。

宇宙のオアシス『地球』。ただひとつの、この青い星を守って行かなくてはなりません。
大切な人のために、そしてやがて生まれ来る子供たちのために。
私たちは、よりよい環境をめざし、考えつづけます。



より良い環境をめざす
AOBA 青葉環境保全

本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)